

『しくじり』との付き合い方： サステナブルに働くために

誰しも仕事をする上で、“しくじり”（失敗）はしたくない。ひとたび“しくじり”をしてしまうと、組織、個人の信頼を損ね、今後の活動に支障が生じる大きな損失となり得るからだ。しかし、現実には人的ミスから逃れることは難しい。今回、道内の自治体等で繰り返される不適正事務を事例として、これから社会で実務を担うHOPSの学生がサステナブルに働くための一助となるよう“しくじり”との付き合い方を考える。

講師：佐々木 智仁（北海道総合政策部計画推進課主査）

【講師プロフィール】

北海道大学公共政策学研究センター連携研究員（HOPS15期修了生）、
現在北海道総合政策部計画推進課主査。

日時：12月16日（木）17:30～19:00

場所：北大文系共同講義棟 5番教室
（Zoomによるオンライン参加も可）

■聴講について

この講演会は、公共政策大学院授業科目「福祉労働政策事例研究」の一環として実施します。北海道大学内の教員・学生の方々の聴講を歓迎いたします。

■参加申し込みについて

参加希望者は、公共政策大学院WEBサイトもしくは右下QRコードより「事前登録フォーム」にアクセスのうえ、①お名前、②メールアドレス、③ご所属先など必要事項を登録ください。追ってオンライン接続情報をご案内します。**※ 登録〆切：12月14日（火）※**

